

日時：2023年3月9日（木）18:00～21:00

オンライン会議

## 日本パーソナリティ心理学会第150回常任理事会議事録

出席：松田英子理事長、尾見康博副理事長、小塩真司、文野 洋、田中麻未、中村 真、  
向田久美子、森 津太子、武田美亜

### 報告事項

#### I 理事長挨拶

#### II 各種委員会報告

##### 1 機関誌編集委員会（小塩委員長）

###### (1) 機関紙発行状況

第31巻3号が2023年3月に発行された（原著4篇、ショート5篇（うち事前登録追  
試研究1篇）旨の報告があった。また、第32巻1号の掲載予定論文（2023年3月9日  
時点で原著1篇、ショート1篇）について報告があった。

###### (2) 審査状況

以下の通り、2022年度の審査状況（12/25時点）について報告があった。

年月	採択	審査中	修正中	不採択	取り下げ	投稿時不採択	投稿数
2022							
1	2	6	4	1	0	0	4
2	3	6	2	0	0	0	5
3	2			2	0	0	7
4	2			2	0	0	4
5	2			4	0	0	6
6	1			2	1	0	4
7	5			1	0	0	3
8	2			2	0	1	0
9	3			1	1	1	1
10	2			0	0	0	3
11	0			0	0	0	9
12	4			1	1		7
計	28	12	6	16	3	2	53
年月	採択	審査中	修正中	不採択	取り下げ	投稿時不採択	投稿数
2023							
1	0			0	0	0	5
2	2			2	0	0	5

年度	採択	不採択	取り下げ	投稿数
2008	35	15		
2009	31	20		
2010	31	16		
2011	30	17		
2012	36	22	5	84
2013	28	16	5	64
2014	24	25	9	72
2015	33	26	3	71
2016	30	30	12	68
2017	29	25	7	81
2018	35	30	10	78
2019	33	40	8	79
2020	33	30	6	79
2021	31	19	8	57
2022	28	19	3	53

###### (3) 編集委員会

3月10日に開催予定であること、論文トップページのヘッダ記載事項の変更案、新規  
投稿時の作業フローの確認等について審議予定であることが報告された。

##### 2 経常的研究交流委員会（田中委員長）

3月18日開催予定の企画の概要と現状の報告があった。また、委員構成と今後の予定  
について報告があった。

来年度の大会企画について提案があり、承認された。

### 3 広報委員会（文野委員）

#### (1) 定例の活動

ウェブサイトの更新（3回）、メールニュースの配信（4回）、ML大宇での業務調整などの活動内容が報告された。

#### (2) ヤングサイコロジストプログラム（YPP）

YPP2022について、別紙資料に基づき開催報告があった。

また、YPP2023について、企画担当者として、大会前日に対面での開催を検討中であることの報告があった。企画担当者は以下の通り。

- ・ 萩原 千晶（早稲田大学 D2）
- ・ 加藤 伸弥（武蔵野大学 D2）
- ・ 戸田 晃大（九州大学 M2）
- ・ 海野 利文（早稲田大学 M1）

#### (3) 今後の活動予定

ウェブサイトの更新、メールニュースの配信（随時）、委員分担コンテンツの更新、交流企画の検討を行っていく旨の報告があった。

#### (4) 委員構成

現在の委員構成と、2023年4月1日から新体制に移行する予定であることの報告があった。新体制では、大会時でなく年度末で委員が交代となる、また、副理事長が学会活性化担当の副委員長として委員に入っていたが、これを広報委員会から分離する。

### 4 学会賞選考委員会（向田委員長）

来年度の学会賞選考について、第31巻3号発行後、学会賞・奨励賞候補の推薦を理事に依頼する予定であることの報告があった。

### III 日本心理学諸学会連合

松田理事長より、2月23日に開催された日本心理研修センター企画シンポジウムの参加報告があった。

### IV 本学会への寄付の報告と、今後の対応について

中村事務局長より、本学会初代理事長の故 詫摩武俊先生のご家族から、故人のご遺志による寄付のお申出があり、2023年2月16日に寄付金を拝受したこと、これを受けて松田理事長からご家族にお礼状を送付した旨の報告があった。併せて、寄付金の使途については、常任理事会で慎重に検討を行い、2023年9月の第32回大会時に開催予定の理事会および総会において提案することを申し合わせた。

### V その他

特になし

## 審議事項

### I 日本学術会議の声明への賛同声明について

松田理事長からこの件について説明がなされた。審議の結果、常任理事会として賛同声明を出すことを決定した。

### II 財務関連事項（2023年度予算など）

森財務担当理事より、事務委託の移行などにより不確定要素があることから、予算案の審議は次回になることが報告され、了承された。

### III 会員の入退会に関する件（事務局からの報告事項を含む）

中村事務局長より、別紙資料に基づいて、新規入会希望者2名（ML審議にて承認済み）、退会者10名（2023年3月31日退会希望者6名を含む）が示され、審議の結果、承認された。併せて、宛先不明者について報告がなされた。

以上の承認を受けて、2023年3月2日現在、会員総数は874名である（2023年3月31日退会希望者6名を含む）。内訳は、一般会員678名、院生会員182名、学生会員2名、名誉会員8名、賛助会員4名。

なお、本常任理事会当日（2023年3月9日）に、ご家族よりご逝去に伴う退会の申し出があった会員1名について報告があり、退会手続きを進めることとした。

### IV 業務委託先変更に伴う各種手続きの進捗状況について

中村事務局長より、業務委託先の変更に伴う各種手続きの進捗状況について説明がなされ、各種検討事項について審議を行った。

### V 第32回大会の準備進捗状況について

特になし

### VI その他

尾見副理事長より、別紙資料に基づいて、本学会における学部生の学会発表の可否、副理事長の職務、大会発表賞の選考方法について検討が必要であることの提案があった。いずれの議題も引き続き検討することとした。

### VII 次回常任理事会の日程について

5月28日（日）14時 山梨大学東京オフィス平河町会議室（対面開催を予定）

以上